

民間こども園新設と対応方針に関する説明会 質疑応答内容

【当日の質疑応答(保護者向け説明会)】

質問・意見	回 答
隣接する道路が狭いことに関して、整備など何か考えているか。	(アイグラン) セットバックをして、こども園側の敷地を道路とすることを想定している。
駐車場は保護者だけが使用するものか。	(アイグラン) 保護者のほか職員も使用するものであるが、不足する場合、職員用に他の駐車場を確保することも検討する。
幼稚園教諭について、配置の有無と人数は。	(アイグラン) 幼稚園教諭の有資格者を配置する。人数は現段階で未定である。
職員の求人記事について、園児の先生であるに関わらず「オープニングスタッフ」という表現は適切ではないと感じる。	(アイグラン) 承知した。表現に気を付けることとする。
新設園ではなく他の園へ転園を考える場合、優遇措置はあるか。	(市) 市立・私立問わず他園へ転園の際には、利用調整の指数に10点を加点することを想定している。
閉園より前の段階で転園を希望した場合、加点の措置はあるか。	(市) 閉園に伴う措置であるため、移行期のみ加点を行うこととなる。
現在の公立園の職員が新設園へ移るということはあるのか。	(市) 正職員が移るということはないが、会計年度任用職員については新設園での任用が検討されている。
移行に伴う子どもへの配慮について前例はあるか。	(アイグラン) 新設園の職員が公立園へ出向いて引継ぎ保育を行っている。
公立園では令和7年4月入園の募集はするのか。	(市) 閉園検討中である旨と、新設園への移行を予定している旨を示した上で通常どおり募集を行う。
クラスあたりの職員の人数は。また、同じ保育園から移行した園児は同じクラスになれるのか。	(アイグラン) 国が定める配置基準を満たすよう配置する。クラス分けに関しては、保護者、アイグラン、市の三者協議にて検討することとなる。
新設園の職員は地元の人なのか。地域のことを分からず保育されることは不安である。	(アイグラン) 前段で説明した県外等からの採用は職員が集まらない場合の手段であり、基本的には地元採用を行うこととなる。
公立園の正職員について、閉園後は異動となるのか。その場合、全体で職員数が増えることになるのか。	(市) お見込みのとおり他の公立園へ異動することとなる。全体の職員数は園児数に応じて決定するため、正職員が異動する分、会計

	年度任用職員の任用を減らすことになるものと考えている。
きょうだいの上の子が新設園へ移行し、下の子が江釣子以外の他園から新設園に入る場合に加点対象となるか。	(市) 下の子は移行に伴う加点対象にはならないが、上の子が新設園の在籍扱いになるため、通常のきょうだい加点の対象にはなる。
「保育室」「幼稚園室」と分かれているが、江釣子保・鳩岡崎保の園児を合わせると保育室の利用可能人数を超えることになる。	(アイグラン) 部屋の名称に関わらず、1号認定と2号認定のどちらの園児も利用するものであるため、移行する園児全員が利用可能である。
新設の申し入れから公表まで期間が空いたのはなぜか。本年4月に入園した後に公表がされたが、3年間在籍することを前提に入園させたものである。閉園は市側の事情であり、保護者への配慮が全くないと感じる。	(市) 新設の申し入れから数か月の期間、市の内部で対応方針を検討していたことに加え、新設予定地が確定していなかったため公表できる状況になかった。その間に新年度の入園申し込みと利用調整が始まったため、混乱が生じないように公表時期に配慮したものである。
方針決定にあたり、保護者に対してヒアリングや賛否確認が行われていない。意思決定に市民参画がなされておらず、北上市自治基本条例の趣旨に反しているのではないか。	(市) はじめに対応方針を市民の代表である議会へ説明し、事前アンケートや今回の説明会を通じて意見を伺った上で検討を行うものであることから、市民参画を得ながら進めているものと捉えている。
説明資料にはメリットしか示されていないが、デメリットはどのように捉えているか。	(市) 転園を余儀なくされること自体がデメリットと考えている。
新設と閉園の賛成・反対を問うアンケートやヒアリングの実施は考えているか。	(市) 本日の説明会を踏まえて、今後の進め方は内部で検討させていただく。
意見を踏まえて検討するということだが、方向性はいつ決定するのか。決定した際には情報開示の手法を考えてほしい。	(市) 明確な時期は回答できない。方針が決定した際には全ての保護者へ的確に届くよう情報発信していく。
閉園した上での新設園への移行について、なぜこれほどまで急いで行う必要があるのか疑問である。	(市) 民間でできるものは民間にお願いする、という考え方が基本であるため、新設と閉園をセットで方針を打ち出しているものである。
アイグランによる不適切保育を受けて不信感を抱いている。6月の方針公表から現在までの間に不適切保育の報道があったが、その期間において市はどのように向き合ってきて、考え方に変化はあるのか。	(市) 事業者側で再発防止策を適切に実施しているものであり、当市の保育を担うにあたって不適な事業者だとは捉えていない。また、本日の説明会などの意見を踏まえて次の検討を行うものであることから、この期間での方針の変化は特段ないものである。

開園と閉園の時期をずらす場合、集団規模を確保できないリスクがあると説明がされた。集団保育にもメリット・デメリットがあると考えるがどのように捉えているか。	(市) 公立園の運営に関しては、一定程度の集団規模が必要という一般的な考え方が基本となる。一方、民間立園に関しては手厚い保育であったり、それぞれの保育方針があるものと捉えている。
公立園を選んで入ったため、民営化自体に反対という保護者も多くいる。市の都合で勝手にスケジュールが示され、意見を聞いて検討するといっても、実際にどの程度検討しているのか分からないし、明確に安心できる話が入ってこない。	(市) 市長を含めて協議を行うなど、市としても重要な案件と位置付けて検討を進めているものであることに御理解いただきたい。
公立園は様々な年代の信頼を寄せられる先生が揃っている。新設園へ転園させてよかったとなるイメージが湧いてこない。	(アイグラン) 経験や年齢は大事な部分であり、今後それを踏まえて体制を構築していく。また、公立園の会計年度任用職員に移行していただけるよう検討を進める。
開園に合わせて職員を確保すると伺ったが、それであれば引継ぎ保育等のフォローが実施できないのでは。	(アイグラン) 令和8年1月末には認可申請を出すことになるので、遅くともその時点には職員を確保した上で引継ぎ保育等を実施していく。
2階建てということで、落下防止対策を行っていただきたい。また、園児数が増えるので不審者対策を検討いただきたい。	(アイグラン) 落下防止に関しては、高い位置に鍵を付けた扉を階段部屋の前に設けるほか、開口部が8 cm以上にならない窓を設置する。不審者対策に関しては、各種業者による警備を導入するほか、ボタン一つで警察へ通報できるシステムを設置する。
不適切保育に関して、上司も含めて処分の詳細はどのようなものだったのか。	(アイグラン) 本人は自宅待機の後、退職となったものである。上司については、現施設に留まり再発防止に取り組んでいる。

【当日の質疑応答(地域住民向け説明会)】

質問・意見	回 答
予定地は借地契約とのことだが、所有者の代替わりがあった際などの対応は。	(アイグラン) 長期の契約期間とするほか、代替わりなどがあった際にも引き続き運営できる契約形態としている。
土地に関して、すでに取り交わしが済んでいるのか。	(アイグラン) 覚書の形で取り交わしを済ませている状況である。
新設にあたって、県の認可は受けているのか。	(アイグラン) 県の認可は建物が完成した後に受けるものである。
行事や外遊びを行うにあたって、敷地面積が不十分ではないか。	(アイグラン) 定員を踏まえて限られた面積の中で園舎、駐車場、園庭を確保するものであり、ご理解をいただきたい。
雨や雪の期間が多く、ホールが無いということは感覚として考えられない。なぜホールを設置しないのか。	(アイグラン) プランはあくまでも仮計画であり、今時点では「一時」「子育て支援」「病児」「児童発達支援」などを限られた敷地内に収めている。本日のご意見を踏まえて再検討する。ホールは無いものの、遊戯室を含めて間仕切りを開放して利用するものである。
郷土芸能の実施などを通じて、地域と協力して盛り上げていくような方針はあるか。	(アイグラン) 地元の団体などと連携して関わり、交流していくことを考えている。
3園の統合によって行事の際に多くの人が集まるため、駐車場や園庭が狭いと感じる。	(アイグラン) 駐車場が不足する場合は、職員駐車場を別に確保することで対応を検討する。
送迎バスを運行する想定はあるか。	(アイグラン) 今後において検討を行う。
職員は現地採用を考えているのか。正社員採用か。	(アイグラン) 現地採用として7割くらいが正社員、3割くらいがパートでの採用を想定している。
不適切保育の詳細はどのようなものか。その原因は。	(アイグラン) 岡山市で昨年12月に発生したもので、トイレへの閉じ込め、部屋の隅に寄せて叱る、無理やり食べ物を食べさせるなどの行為があったものである。保育士本人の不適切保育に関する認識が不足していたものであり、現在は研修を通じて「子どもたちの保護者様が隣にいてできないことは不適切保育に該当する」と指導を行っている。
職員の処遇はどのようなものか。	(アイグラン) 新卒の社員の場合、月給が183,000円である。

各種教育プログラムの内容は。	(アイグラン) リトミックを週1回、英会話を週2回(オンライン、対面)、ダンスを週1回、プログラミングを週1回などのうち、どれを実施するかは今後の協議次第となる。なお、追加料金は発生しない。
園庭に遊具などはあるのか。	(アイグラン) 基本設計として、天然芝の園庭に、複合遊具、砂場、菜園を設けることとしている。
園児全体で遊ぶことによって様々な経験を得られるなど、ホールは子どもにとって大切なものである。	(アイグラン) 施設計画の見直しを協議していく。
敷地東側の残地について、開発許可を不要とするためのものに見えるが、利用する見込みはあるのか。経費削減のために面積を抑えたものに見えるので、計画の概要を確認していただきたい。	(アイグラン) 敷地東側については、あくまでも残地であり、現状で利用の予定はないものである。
踏切や市営住宅に面しているが、フェンスの設置計画は。	(アイグラン) 1,800mm以上のフェンスを設置することとしている。
保育方針に「自然との触れ合いを大切にします」とあるが、どのような保育を実施するのか。	(アイグラン) 野外活動や園庭での遊びなど、積極的に自然と関わっていきたいと考えている。
予定地について、過去に災害が発生したか。	(アイグラン) 過去の災害について確認はとれていない。 (市) 予定地は水害の想定区域にはなっていない。
会社について調べたところ、「他社と比較していいところがない」「現場重視ではなく利益重視」「上からの圧力が強い」などの評価がされており、保護者として不安である。	(アイグラン) 真摯に受け止め、研修等を通じて向上していけるよう努力していく。
現状の公立園は園庭が広い。広々としたところで遊べることは大切なこと。ホールが無いことを含めて今回の施設概要は社内の統一の形なのか、今回の予定地に合わせたものなのか。また、この状況を市では把握していたのか。	(アイグラン) 今回の敷地に合わせて計画したものであり、今後はご意見を踏まえて検討していく。当社が運営する認可保育所に関しては、ホールが無い園が9割以上である。 (市) 図面の事前提供があったので、把握できる状況にはあった。ホールが無いのが9割という状況までは把握していなかった。
アレルギーがある子への食事提供はどのようにするのか。	(アイグラン) 基本的には個別対応させていただく。

令和7年度の園児募集はあるのか。また、令和8年4月に下の子が新設園へ入園する場合、きょうだい加点の対象となるのか。	(市) 閉園検討中である旨と、新設園への移行を予定している旨を示した上で通常どおり募集を行う。また、令和8年4月に下の子が新設園へ入園する場合、きょうだい加点の対象となる。
幼稚園と保育園で部屋が分かれているが、園児全員が入園できるのか。	(アイグラン) 部屋の名称に関わらず、1号認定と2号認定のどちらの園児も利用するものであるため、移行する園児全員が利用可能である。
予定地に隣接する住民に対して事前説明が無かった。今後において説明は行うのか。	(アイグラン) 本来であれば計画の前に説明を差し上げるべきであり、お詫びを申し上げる。計画変更の可能性もあるので、後日、説明をさせていただく。
市の方針の最終決定はいつか。新年度の入園前に把握しておきたい。	(市) 募集開始時点において確定していない場合は、現状の方針を示した上で募集を行うことを想定している。
新設と閉園はセットということだが、どちらも延期する可能性もあるのか。	(市) 新設は事業者が進めるもの。市側の対応については意見をいただいて検討する。 (アイグラン) 状況によってということになるが、現時点では令和8年4月に向けた準備を進めているものである。
市内の民間立施設への説明は行うのか。驚いたという声を聞いている。	(市) 通常は他の民間立施設への事前説明は行わない。方向性が決定したら全施設へ周知させていただく。